

日時：令和 7 年 7 月 26 日 14:00～15:00
場所：大分市保健所 6 階大会議室
作成：大分市国際都市交流親善会議事務局(大分市企画部国際課)

大分市中学生オースティン派遣事業 募集説明会

前回参加者への質問

質問	松尾さん	篠原さん
事業への参加動機	昔から英語が好きで、英会話教室に通わせてもらっていました。海外の映画やドラマ等を見て海外へのあこがれが強くあり、行きたいと思いました。	幼少期から英語を学んでいたのので、語学力を試してみたいと思いました。また、英語を使って友人を作り、広い世界を知りたいと思いました。
参加に対して不安はなかったか	早く行きたいなという気持ちの方が大きかったです。しいていえば、アメリカの食べ物が合うか不安でしたが、ホストファミリーが配慮をしてくれて、食事を楽しむことができ、好きな食べ物もできました。	事前にオースティンについて調べていたので、大きな不安はありませんでした。ただ、気温の変化がとても大きいので体調面での不安がありました。
現地での英語についての感想	最初、少し心配だったのですが意外と何言ってるか分かるなぁというのが最初の印象でした。ホストファミリーは ALT の経験があり、分からなかったら日本語でも言えるよ、と言ってくれました。 日本に興味がある人や、語学学校の先生は私たちと話すときの速さも気を使ってくれていました。 一方、入国審査等では英語が早いなと感じることもありましたが、事前学習会でロールプレイ等を行って練習していたので特に困ることはありませんでした。	現地の英語や日本人が話す英語とは全く違って、話す速度が人それぞれ変わるので、だれかと話すたびにとても楽しかったです。 入国審査についても、とても不安だったのですが、事前学習会で説明があったので笑顔で乗り切ることができました。
日中の活動やホームステイの感想	博物館や裁判所のほか、とにかく新しいもの多くて、とても濃かったです。 街中を歩くときも、映画で見るような景色だったり、人の様子があって四六	朝は日本と変わらず学校に行き、英語学習を行いました。午後からさまざまな場所に見学に行って、毎回行く場所の雰囲気も違って、情報量も非常に多くとても濃い毎日でした。

日時：令和 7 年 7 月 26 日 14:00～15:00
場所：大分市保健所 6 階大会議室
作成：大分市国際都市交流親善会議事務局(大分市企画部国際課)

	時中ワクワクしていました。 日本語を学ぶ高校生との交流ではアニメのこととかたくさん聞いてくれてとても嬉しかったです。 ホームステイでは夜にゆっくり話す時間があって、その時一緒に見たドラマが一番好きなドラマになったり、朝ワンちゃんが起こしに来てくれたり、すごく仲良くなれたのもうれしかったです。 ホストファミリーも、私にいろいろな経験をさせたいと思ってくれて、スーパーに行くとか映画館に行くとか、リクエストをたくさんかなえてくれました。	ホームステイ先で不自由なことはあまりなくて、私の行きたい場所やしたいことを尊重してくれました。 少し体調を崩したときに、アイスを食べに行きたいとお願いしたところ、すぐを買ってきてくれたのがとても思い出に残っています。
楽しかったこと、印象に残っていること	楽しかったこととして今でも思い出すのは、ホストファミリーとの交流で、私が日本から持っていったレシピを使ってだんご汁を作ったことです。 ホストファミリーのお友達が家に来て一緒にタピオカを飲みに行ったり、たくさん遊びに行って過ごした時間が一番楽しかったです。 印象に残っていることは、オースティンの人たちはテキサスのことが大好きで、ああ、いい街なんだな、と思いました。	私はオースティンの裁判所に行ったことが印象に残っています。 それまであまり司法について興味がありませんでしたが、実際に裁判所で利用するガベルという小型の木槌を実際に鳴らしたり、裁判所内の待機部屋を見たり、日本でも見たことが無いものを見ることができたのが楽しかったです。
困ったこと、苦労したこと	食事の量が多くて、最初は物珍しくて楽しかったのですが 1 週間経つと少し胃が疲れてしまいました。 また、時差の影響で寝坊してしまうなど体調管理が難しかったです。	私も時差の影響が一番大きかったです。 飛行機の中で映画等楽しんでしまつて、2 時間くらいしか寝なかったこともあり、寝不足になってしまいました。 一日目から体調を崩してしまいましたが、ホストファミリーの助けもありきちんと活動には参加できたので良かったです。

日時：令和 7 年 7 月 26 日 14:00～15:00
場所：大分市保健所 6 階大会議室
作成：大分市国際都市交流親善会議事務局(大分市企画部国際課)

事業への参加を通じて学んだこと	挑戦を恐れないことの大切さを学びました。 知らない文化や食生活、新しいことがいろいろありましたが、今思い返すと全て楽しかったです。 知らない人と話すこともそんなに怖くなくなって、英語がもっと好きになったのも学んだことだと思います。 チャレンジを恐れず、困難を乗り越えることの楽しさを見出しました。	ずっと英語を勉強していましたが、現地での英語は全く違うなと思いました。 例えば、アメリカならではの言い回し方だとか、日本で言う「バズる」とか「エモい」といった新しい単語もたくさん学べて面白かったです。
経験したこと、学んだことを今どう活かしているか	知らない人に話しかける、といった行動力は今の生活にも活かしています。 また、異文化理解という点ではとても興味を持つようになったと思います。 他の国の文化や生活をより知りたいと思うようになりました。 個人的には、英語がもっと好きになって、もっと相手と話せるようになりたい、自分のことを知ってもらいたいと思うようになったので、英語に関連することにたくさん挑戦するようになりました。	英語は「勉強」ではなくて、コミュニケーションなんだなとあらためて感じる事ができました。 たとえ文章にならず、単語で繋げただけであっても相手に伝えたいという気持ちがあれば十分他の国の人たちも仲良くなれるんだな、と気づいたことが学びでした。帰国後はより ALT の先生たちと話すようになりました。